~ 営業者のみなさまへ ~

公衆浴場法施行条例が改正されます

令和7年4月1日 公布 令和7年7月1日 施行

改正の背景

厚生労働省から令和6年4月に「サウナ営業について、市の条例で定める許可基準の運用にあたっては、地域の実情や個別の利用目的、利用形態等を踏まえ、柔軟に判断するよう」示されました。

改正の目的

• 利用者の安全確保

『サウナ』は、公衆浴場法における公衆浴場の一種であり、その特性から利用者の安全の確保が重要になります。そのため、利用者の安全の確保をより確実なものとするため、サウナ等の安全に係る項目を条例に追加しました。

・ 営業形態の多様化に対する対応等

一部緩和規定を設ける等の対応を行うことで、公衆浴場法の目的である施設の衛生と風紀、利用者の安全を確保しながら、昨今の新しい営業形態の出現や、市民ニーズの多様化等への対応が可能となりました。

* 改正の内容 * 裏面へ

お問い合わせ先 平日8:30~12:00 13:00~17:00

所属名	住所	電話番号
川崎区役所衛生課	川崎区東田町8	044 - 201 - 3222
幸 区役所衛生課	幸区戸手本町1-11-1	044 - 556 - 6681
中原区役所衛生課	中原区小杉町3-245	044 - 744 - 3271
高津区役所衛生課	高津区下作延2-8-1	044 - 861 - 3322
宮前区役所衛生課	宮前区宮前平2-20-5	044 - 856 - 3270
多摩区役所衛生課	多摩区登戸1775-1	044 - 935 - 3306
麻生区役所衛生課	麻生区万福寺1-5-1	044 - 965 - 5164
健康福祉局保健医療政策部	 川崎区宮本町1	044 - 200 - 2448
生活衛生課	川町区百个町	

・利用者の安全確保のために追加された基準

107			47 \G 14 \B
	新たに追加された基準	条項	経過措置
設屋	屋外の浴槽に附帯する通路等の床は、 耐水	別表第1第	既存施設の場合、増築・改築・
け外	材料を用い、適正に排水できる構造である	2項第18号	大規模の修繕等により構造設備
ねに	こと。	ウ	が変更される日までの間、これ
る場合	屋外の浴槽に附帯する通路等は、脱衣室、	別表第1第	らの規定は、適用されません。
僧	浴室等の 屋内の保温されている部分から直	2項第18号	
を	接出入りできる構造であること。	カ	
サ	サウナ室には、入浴者の見やすい場所に 時	別表第1第	現在、時計を設置していないサ
ウ	計を備えておくこと。	2項第19号	ウナ室がありましたら、令和7
ナ		エ	年7月1日までに設置していた
室			だくようお願いいたします。
を	サウナ室の床、内壁及び天井は、 耐熱材料	別表第1第	既存施設の場合、増築・改築・
設	を用いること。	2項第19号	大規模の修繕等により構造設備
け		オ	が変更される日までの間、これ
る	蒸気若しくは熱気の放出口又は放熱パイプ	別表第1第	らの規定は、適用されません。
場	は、入浴者に直接接触しない構造とすると	2項第19号	
合	ともに、入浴者が接触するおそれのあると	カ	
	ころに金属部分がある場合は、 断熱材で覆		
	う等の安全措置 を講ずること。		
	入浴者の安全のため、 サウナ室の室内を容	別表第1第	既存施設において、これらを設
	易に見通すことができる窓 を適当な位置に	2項第19号	けることが困難な事情があると
	設け、かつ、室内には、 非常用ブザー等 を	+	きは、増築・改築・大規模の修
	入浴者の見やすい場所に設けること。		繕等により構造設備が変更され
			る日までの間は、当該窓及び非
			常用ブザー等を設けないことが
			できます。
			この場合は、当該窓及び非常用
			ブザー等の設置に代わる措置(※)
			を講じて、これらの公衆浴場の
	(※)営業者が各サウナ室を頻繁に巡回し声がけ		サウナ室における入浴者の安全
	を行うなど、緊急時に営業者がすぐに探知で		の確保に努めていただくように
	きる措置とする		してください。

・営業形態の多様化に対する対応等(基準の適用除外 別表1第3項の規定による)

基準	条項	適用除外となる例(市長が認める時)
浴室・屋外の浴槽等・サウナ室は、男女を 区別し、互いに見通すことができない構造 とすること。 浴室・屋外の浴槽等・サウナ室は、外部か ら見通すことができない構造とすること。	別表第1第2 項第1号・第 18号ア・第19 号ア	障壁等がなく、浴場内全体が見通せる ような施設等において水着を着用して 入浴する場合等。家族風呂等。 水着を着用する場合等
脱衣室は、男女を区別し、互いに見通すことができない構造とすること。 便所は、男女を区別すること。	別表第1第2 項第1号 別表第1第2 項第2号	家族風呂等に附帯する場合等
サウナ室の床は、適正に排水できる構造で あること。	別表第1第2 項第19号ウ	屋外のテントサウナ、排水が発生しな いサウナ等
入浴者の安全のため、サウナ室の室内を容易に見通すことができる窓を適当な位置に 設けること。	別表第1第2 項第19号キ	屋外のテントサウナで水着等を着用せ ずに入浴する場合等

* 基本的には、条例などの規定に基づき、事例ごとの判断となります。ご不明な点がございましたら、施設がある区の区役所衛生課にお問合せください。